

FCC 規定

本装置は FCC15 規定第 15 章に準拠しています。操作は次の 2 つの条件を前提としています。

- (1)本装置は有害な電波障害を引き起こすとは限らないこと。
- (2)本装置は、誤動作を引き起こしうる干渉を含め、いかなる受信障害も許容しなければならぬこと。

注：

本装置は FCC 規定第 15 章によるクラス B デジタル装置の規制に準拠していることが試験により確認されています。これらの規制は、住宅に設置した状態で、有害な電波障害から適切に保護することを目的としています。本装置は、電磁波を発生、使用し、放射しうるため、指示通りに設置し使用しない場合、無線通信に有害な電波障害を引き起こすことがあります。ただし、特定の設置条件で電波障害が発生しないと保証するものではありません。本装置がラジオやテレビに有害な電波障害を引き起こしている場合、これは本装置の電源をオン / オフにすることで検証できますが、次の方法の一つ以上試みて、電波障害を解消することをお勧めします：

- 受信アンテナの方向を変える。
- 本装置と受信機を離す。
- 本装置を受信機とは別のコンセントに接続する。
- 販売店または熟練のラジオ /TV 技術者に問い合わせる。

FCC 規定第 15 章 B 項クラス B の規制に準じて遮蔽ケーブルの使用が義務付けられています。

マニュアルに特別な定めのない限り、本装置の改造や改良は行わないでください。改造や改良が行われた場合、本装置の使用停止を求められることがあります。

通告

静電気や電磁気力によりデータ転送が中断（失敗）した場合、アプリケーションを再起動するか、通信ケーブル（USB 等）を外し、接続しなおしてください。

このカメラをご使用になる前に

商標に関する情報

- Microsoft®および Windows® は Microsoft Corporationの米国登録商標です。
- Pentium® は Intel Corporation の登録商標です。
- Macintosh は Apple, Inc の商標です。
- SD™ は商標です。
- SDHC™ は商標です。
- 他の名称および製品は各所有者の商標もしくは登録商標場合があります。

製品に関する情報

- 製品のデザインや仕様は予告なく変更することがあります。ここには一次製品の仕様、ソフトウェア、ソフトドライブ、ユーザーマニュアルが含まれます。このユーザーマニュアルは製品に関する一般的な参照用ガイドです。
- カメラに同梱される製品やアクセサリは、本書に記載されるものとは異なる場合があります。これは小売店によっては市場のニーズや顧客層、地域的嗜好に合わせるために、若干異なる同梱品やアクセサリを指定することが多々あるためです。製品は小売店により異なることが多く、特に電池、充電器、ACアダプタ、メモリーカード、ポーチ、言語サポート等アクセサリが異なる場合があります。まれにユニークな製品カラー、外観、内部メモリー容量を指定する小売店もあります。詳細な製品定義や同梱アクセサリに関しては、お買い求めになる販売店へお問い合わせください。
- 本書の図解は説明を目的としており、カメラの実際のデザインとは異なる場合があります。
- 本ユーザーマニュアルのいかなる誤記や内容の不一致に関しても、製造者は法的責任を負わないものとします。

安全のしおり

本製品をご使用になる前に、すべての警告と注意事項を最後までよくお読みください。

警告

異物や水がカメラに入った場合は、電源を切り、電池を外してください。
そのまま使用すると火災や感電を引き起こす場合があります。お買い求めの販売店にご相談ください。



カメラを落したり、ケースが破損した場合は、電源を切り電池を外してください。

そのまま使用すると火災や感電を引き起こす場合があります。お買い求めの販売店にご相談ください。



カメラを分解、改造、修理しないでください。

火災や感電を引き起こす場合があります。修理や内部検査は、お買い求めの販売店にお問い合わせください。



水の傍でカメラを使用しないでください。

火災や感電を引き起こす場合があります。雨、雪の降る間、浜辺、海岸の傍では特にご注意ください。



カメラを傾斜面や不安定な面に置かないでください。

カメラが落ちたり、ひっくり返り、破損する場合があります。



電池はお子様手の届かない場所に保管してください。

電池を飲み込むと中毒を起こす場合があります。誤って電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師へご相談ください。



歩きながら、運転しながら、バイクに乗りながら、カメラを使用しないでください。

転倒や交通事故を引き起こす場合があります。












バッテリーは外側のシールが完全なものをご使用ください。

シールが破損していたり、はがれていたりするものはご使用にならないでください。



このようなバッテリーをご使用になると、バッテリー液の漏れ、爆発、ケガの原因となる場合があります。

注意事項

- | | |
|--|---|
| 端子の極性 (+ または -) に気をつけながら電池を入れてください。
極性を反対にして電池を入れると、電池の破損や漏れにより、火災や負傷、
周辺への損傷を引き起こす場合があります。 |  |
| 人の目の近くでストロボを焚かないでください。
視力に損傷を与える場合があります。 |  |
| LCD モニタに衝撃を与えないでください。
画面のガラスを損傷したり、内液が漏れる場合があります。内液が目に入ったり、
身体や衣服に付着した場合は、きれいな水ですすいでください。
内液が目に入った場合は、医師に相談し治療を受けてください。 |  |
| カメラは精密機械です。カメラを取り扱う際は、落としたり、ぶつたり、
過度に力を入れないようにしてください。
カメラを損傷する原因となる場合があります。 |  |
| カメラをジメジメした、あるいは高温多湿な、煙った、汚れた場所で使用
しないでください。
火災や感電を引き起こす場合があります。 |  |
| 長期間連続使用した後はすぐに電池を取り外さないでください。
使用中は電池が高温になります。高温になった電池に触れると火傷を
することがあります。 |  |
| 布や毛布でカメラを包んだり、その中に置かないようにしてください。
温度が上がりケースが変形したり、火災を引き起こしたりする場合があります。
カメラは風通しの良い場所でご使用ください。 |  |
| カメラを車内など温度が著しく上昇する場所に放置しないでください。
ケースや内部部品に悪影響を及ぼし、火災を引き起こす場合があります。 |  |
| カメラを移動する前にコードやケーブルを外してください。
外さなければ、コードやケーブルが破損し、火災や感電を引き起こす
場合があります。 |  |

電池の使用に関する注意事項

電池をご使用になる際は、安全のしおりと下記の注意事項をよくお読みになり、必ず指示にしたがってください。

- 指定された電池のみご使用ください。
- 低温環境では電池の寿命が短縮したり、カメラの性能が低下したりするため、極端に寒い環境は避けてください。したがってNi-MH電池をご使用になることを強くお勧めします。
- 新しい電池、長期間使用していない電池(使用期限の切れた電池は例外)を使用すると、キャプチャできる画像枚数に影響する場合があります。そこで性能や寿命を最大限に発揮させるため、電池を完全に充電し、少なくとも1サイクル分放電してからご使用になることをお勧めします。
- カメラやストロボを長期間連続使用すると、電池が温かく感じられることがあります。これは正常であり、故障ではありません。
- カメラは長期間連続使用すると温かく感じられることがあります。これは正常であり、故障ではありません。
- 電池を長期間使用しない場合は、漏れや腐食を避けるためにカメラから電池を外し、電池残量が無くなってから保管してください。完全に充電された状態で長期間保管すると、性能が低下することがあります。
- 電池端子はいつも清潔にしてください。
- 不適切な種類の電池をご使用になると、爆発する恐れがあります。
- 使用済み電池は定められた回収の手順に従って処分してください。
- カメラを初めてご使用になる前に、電池を完全に充電されることをお勧めします。
- 異なるタイプの電池や古い電池と新しい電池は絶対に一緒に使用しないでください。
- マンガン電池は絶対に使用しないでください。
- 電池を携帯したり、保管したりする際は、ショートや火災を防止するために電池の近くに金属品を近づけないでください。

目次

はじめに	7
製品概要	7
パッケージの内容	7
各部の名称	8
前面	8
背面	9
液晶モニター表示部	10
ご使用前の準備	12
撮影モード	13
静止画を撮影する	13
シーンモードを設定する	14
動画モード	16
動画を撮影する	16
動画を再生する	16
プレイバックモード	17
静止画を再生する	17
メニューオプション	18
撮影メニュー	18
動画メニュー	20
プレイバックメニュー	21
設定メニュー	22
システム要件	23
PC カメラドライバのインストール	23
仕様	24

はじめに

製品概要

お買い上げありがとうございます。

このカメラは先進の機能を採用しており、高品質なデジタル画像を素早く簡単に撮影することができます。10.0メガピクセルセンサーを採用し、最大で解像度 3648 x 2736画素の画像を撮影することができます。

パッケージの内容

お買い上げのパッケージに以下のものが梱包されていることをご確認ください。

パッケージ内容

- カメラ本体
- ソフトウェア CD-ROM
- ユーザーマニュアル（本書）
- USB ケーブル
- リストストラップ
- カメラポーチ
- 単3形乾電池 2本

オプション（市販）アクセサリ

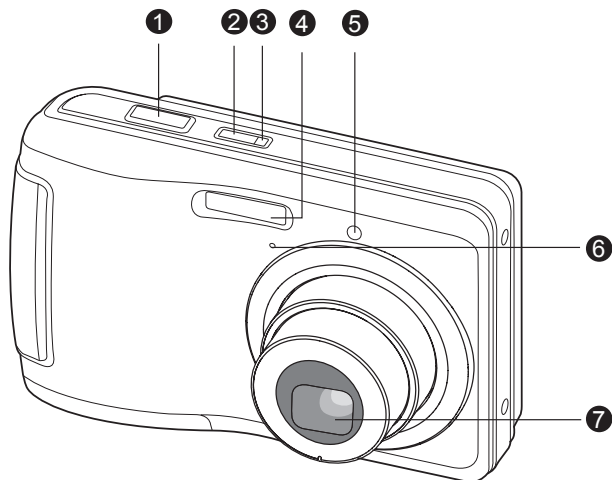
- SD / SDHC メモリーカード



-
- 付属品および部品は小売商によって変わります。

各部の名称

前面



1. シャッターボタン

2. 電源ボタン

3. 状態表示 LED

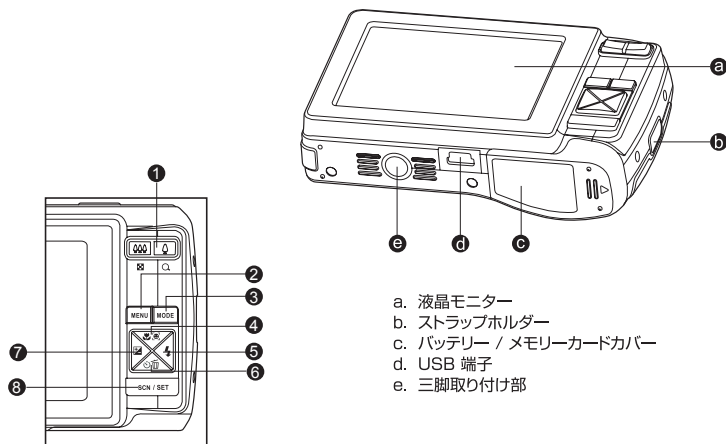
4. フラッシュ

5. セルフタイマー LED

6. マイク

7. レンズ

背面



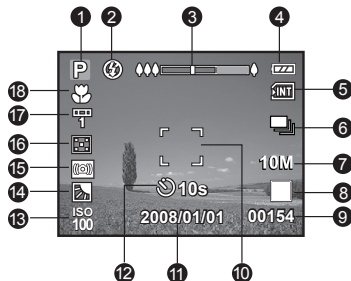
- a. 液晶モニター
- b. ストラップホルダー
- c. バッテリー / メモリーカードカバー
- d. USB 端子
- e. 三脚取り付け部

項目	機能		
	撮影モード	動画モード	プレイバックモード
1.	ズーム 縮小 \lll 拡大 \ggg	ズーム 縮小 \lll 拡大 \ggg	ズーム
2.	メニュー	メニュー	メニュー
3.	撮影モード	動画モード	プレイバックモード
4.	フォーカス オート > \odot > \odot > ∞	フォーカス オート > \odot > ∞	右方向に 90 度回転 C90
5.	フラッシュ A > A > A > A	-	次の画像
6.	セルフタイマー オフ > 10s > 2s > 10+2s	セルフタイマー オフ > 10s > 2s	消去
7.	露出補正 A > A	-	前の画像
8.	設定 シーンモード	設定	設定

液晶モニター表示部

撮影モード

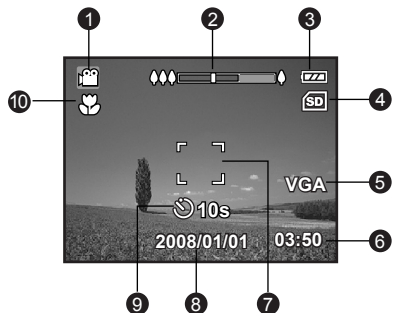
1. シーンモード
2. フラッシュモード
 - [A] オートフラッシュ
 - [Fn] 赤目軽減
 - [Fn] 常時発光
 - [Fn] 発光禁止
3. ズーム表示
4. バッテリー残量
 - [電池] バッテリーの残量は十分です
 - [電池] バッテリー残量約半分です
 - [電池] バッテリー残量が不足しています
 - [電池] バッテリー残量がありません
5. 記録メディア
 - [SD] 内部メモリー (カードなし)
 - [SD] SD / SDHC メモリーカード
6. 撮影
 - [表示なし] 一枚
 - [連続] 連続
 - [AEB] AEB
 - [連写] 連写
 - [連写発光] 連写発光
 - [予備撮影] 予備撮影
 - [2枚撮影] 2枚撮影
7. サイズ (解像度)
 - [10M] 10M (3648 x 2736)
 - [8M] 8M (3264 x 2448)
 - [6M] 6M (2816 x 2112)
 - [4M] 4M (2272 x 1704)
 - [2M] 2M (1600 x 1200)
 - [0.3M] 0.3M (640 x 480)
8. 画質
 - [ファイン] ファイン
 - [標準] 標準
 - [エコノミー] エコノミー
9. 記録可能枚数
- 10.フォーカスエリア
- 11.日付



- 12.セルフタイマーアイコン
 - [10s] 10秒
 - [2s] 2秒
 - [10+2s] 10+2秒
- 13.ISO
- 14.[AF-ON] 逆光補正
 - [露出補正] 露出補正
- 15.手ぶれ警告
 - * 光量が不足しており、手ぶれが起こりやすい状況であることを示します。
- 16.測光
 - [中央部重点] 中央部重点
 - [スポット] スポット
- 17.白調整
 - [表示なし] オート
 - [白熱灯] 白熱灯
 - [蛍光灯 1] 蛍光灯 1
 - [蛍光灯 2] 蛍光灯 2
 - [晴れ] 晴れ
 - [曇り] 曇り
 - [マニュアル] マニュアル
- 18.フォーカスモード
 - [表示なし] オートフォーカス
 - [顔識別技術] 顔識別技術
 - [マクロ] マクロ
 - [∞] 遠景

動画モード [📹]

1. モードアイコン
2. ズーム表示
3. バッテリー残量
4. 記録メディア
5. サイズ (解像度)
6. 録画可能残り時間/経過時間
7. フォーカスエリア
8. 日付
9. セルフタイマーアイコン
10. フォーカス設定



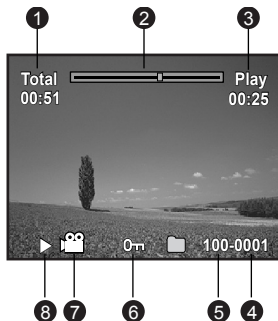
プレイバックモード [📺] - 静止画の再生

1. モードアイコン
2. ファイル番号
3. フォルダ番号
4. プロテクトアイコン



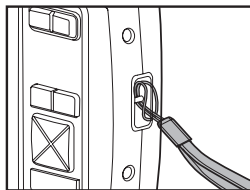
プレイバックモード [📺] - 動画の再生

1. 合計録画時間
2. 動画ステータスバー
3. 経過時間
4. ファイル番号
5. フォルダ番号
6. プロテクトアイコン
7. モードアイコン
8. 再生モード

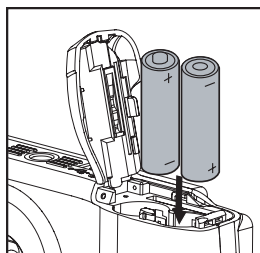


ご使用の前に 準備

1. ストラップを取り付けます。



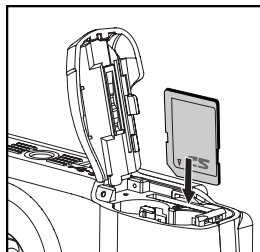
2. バッテリー／メモリーカードカバーを開きます。
3. 同梱の単 3 乾電池を図に示すように正しい向きで入れます。



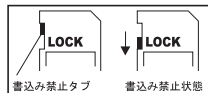
4. SD / SDHC メモリーカード（市販）を差し込みます。

- このカメラは 16 MB（撮影データ保存領域は 12 MB）の内部メモリーを搭載していますが、SD / SDHC メモリーカードを使用することでメモリー容量を拡張することができます。
- メモリーカードを初めて使用するときは、必ずカメラでフォーマットしてください。

5. バッテリー / メモリーカードカバーを閉じます。最後まで確実に閉じてください。



- SD / SDHC メモリーカードの横側に付いているライトプロテクト（書き込み禁止）タブをロックすると、大切なデータを不注意に消去してしまうことを防ぐことができます。
- SD / SDHC メモリーカードにデータを記録したり、SD / SDHC メモリーカードのデータを消去または編集したりするときは、ライトプロテクト（書き込み禁止）を解除してください。
- SD / SDHC メモリーカードの損傷を防ぐため、SD / SDHC メモリーカードの抜き差しは必ずカメラの電源を切ってから行ってください。カメラの電源がオンの状態で SD / SDHC メモリーカードの抜き差しを行うと、自動的にカメラの電源がオフになります。
- バッテリーカバーを開閉するときは、バッテリーを落とさないよう注意してください。



撮影モード

静止画を撮影する

このカメラは 3.0 インチの TFT フルカラー液晶モニターを装備しており、構図の決定、記録した静止画像 / 動画の再生、メニュー設定の変更は、液晶モニターで行うことができます。

1. 電源ボタンを押して電源を入れます。
 - ステータス LED が緑色に点灯し、カメラが起動します。
2. カメラのモードを [📷] (撮影モード) にします。
3. 液晶モニターで撮影する構図を決めます。
 - ↑ ボタンを押すと望遠になり、液晶モニター上の被写体を大きくします。
 - ⏏ ボタンを押すと広角になります
4. シャッターボタンを押します。
 - シャッターボタンを半押しすると、自動的にピント合わせと露出調整が行われます。続けてシャッターボタンを深く押し (全押し) て撮影します。
 - ピントが合い、露出が計算されると、フォーカスエリアの枠が青色になります。
 - ピントまたは露出が検出できないときは、フォーカスエリアの枠が黄色になります。



顔識別技術を使った撮影

顔識別技術は、イメージの中の人物の顔を識別し、フォーカスする技術です。この先進機能は、シーン内の位置に関係なく最高5人まで顔を識別することができます。

1. カメラのモードを [📷] にします。
2. LCD モニタに [👤📷] アイコンが表示されるまで [🔍] ボタンを押します。
 - 「最優先」の顔 (メインフォーカス フレーム) は白いフレームで囲まれ、それ以外の人の顔はグレーのフレームで囲まれます。
3. シャッターボタンを半分まで押し、フォーカスをロックします。
 - 同時にメインフォーカス フレームが緑に変わります。
 - 「最優先」の顔がピンぼけしている場合は、メインフォーカス フレームが赤になります。
4. シャッターボタンを完全に押すとイメージが撮影されます。

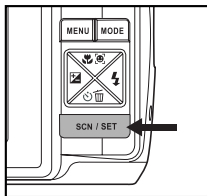


- この機能に適さない被写体：
 - a. めがねやサングラスをかけた人、帽子や髪の毛が顔に掛かっている人。
 - b. 横を向いている人。

シーンモードを設定する









20 のシーンモードからモードを選択するだけで、最適な設定での撮影が可能です。

1. カメラのモードを [P] にします。
2. **SCN/SET** ボタンを押します。
3. ◀/▶ ボタンで希望のシーンモードを選択し、**SCN/SET** ボタンを押します。
4. 構図を決め、シャッターボタンを押します。



最適なシーンモードを選択するには、以下の表を参照してください。

シーンモード	特長
P プログラム AE	撮影条件に合わせて自動的に設定し撮影を行います。マニュアルで設定を変更することもできます。
😊 笑顔撮影	このモードを選択すると、笑顔が識別されると自動的に撮影されます。
👤 手ぶれ補正	このモードは手ぶれによる影響を最低限に留めます。
♂ 人物 (男性)	被写体が男性の場合に、背景をぼかして被写体を強調した画像を撮影します。
♀ 人物 (女性)	被写体が女性の場合に、背景をぼかして被写体を強調した画像を撮影します。
▲ 遠景	焦点距離を無限遠にし、鮮やかな風景を撮影します。
🏃 スポーツ	高速で移動する被写体を撮影します。
🌃 夜景人物	夕暮れ時や夜間のポートレイトを撮影するのに適しています。
🌃 夜景	夜景などの暗いシーンを撮影します。
🌃 ランプ	ろうそく明かりのシーンを雰囲気損なわないように撮影します。
🌃 花火	最適な露出で花火を鮮明に撮影します。シャッター速度が遅くなりますので、三脚の使用をお勧めします。
TEXT 文字	印刷物などの白黒の被写体を撮影するのに適しています。

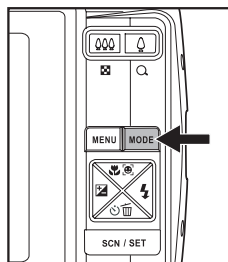
シーンモード	特長
 夕日	夕日を撮影するのに適しています。深い赤色を鮮やかに表現できます。
 朝日	朝日を撮影するのに適しています。深い色相を表現できます。
 スプラッシュ	水しぶきの撮影に適しています。
 流水	緩やかに流れる水の撮影に適しています。
 スノー	被写体の黒つぶれや青みがかりを抑え、鮮やかな雪のシーンを撮影します。
 ビーチ	明るい浜辺のシーンや太陽に照らされた水面の撮影に適しています。
 ペット	ペットの撮影に適しています。ペットの目線の高さで撮影してください。
 ユーザー設定	このモードではパラメータを手動で設定し、3つの設定を保存することができます。

動画モード

動画を撮影する

動画モードでは、解像度 320 × 240 画素および 640 × 480 ピクセルの動画を撮影することができます。音声を録音することもできます。

1. カメラのモードを [] (動画モード) にします。
2. 構図を決めます。
3. シャッターボタンを押します。
 - 録画が始まります。
 - シャッターボタンをもう一度押すと録画が終了します。
 - 録画可能時間は使用するメモリーの容量と録画する画像によって変わります。
 - 動画撮影ではズーム機能は使用できません。



- 動画撮影ではフラッシュは使用できません。
- 使用するSD / SDHCメモリーカードの書き込み速度が選択されたサイズでの動画記録に適さない場合は、録画が終了します。この場合は、現在の設定よりも低い動画サイズを選択してください。

動画を再生する

録画した動画をカメラで再生することができます。

1. カメラのモードを [] (再生モード) にします。
 - 直前に撮影した画像が画面に表示されます。
2. ◀ / ▶ ボタンで再生する動画を選択します。
3. SCN/SET ボタンを押します。
 - 再生中に ▶ / ◀ ボタンを押すと早送り / 早戻しが可能です。
 - 動画の再生を止めるときは、▼ ボタンを押します。再生を中止して動画の先頭に戻ります。
 - 動画の再生を一時停止するときには、SCN/SET ボタンを押します。再生が一時停止します。一時停止を解除するには、もう一度 SCN/SET ボタンを押してください。



- 動画の回転や拡大はできません。
- このカメラはスピーカーを内蔵しておりません。音声の再生はできません。パソコンで動画を再生するには、Windows Media Player または Apple QuickTime Player を使用することができます。
- Apple のウェブサイトでは、Mac 用および Windows 用のベーシックな Quick Time Player を無償でダウンロードすることができます。QuickTime Player の詳細な使用方法については、QuickTime のオンラインヘルプを参照してください。

プレイバックモード

静止画を再生する

液晶モニターで静止画を再生することができます。

1. カメラのモードを [] (再生モード) にします。
 - 直前に撮影した画像が画面に表示されます。
2. ◀ / ▶ ボタンで逆順 / 正順に画像を表示することができます。
 - 前の画像を見るときは ◀ ボタンを押します。
 - 次の画像を見るときは ▶ ボタンを押します。
 - ⬆ ボタンを押すと画像が拡大して表示されます。
 - 元の大きさに戻すときは ⏏ ボタンを押します。



画像全体 拡大する場所

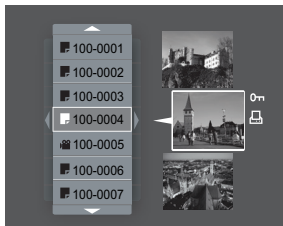


- 動画データには [] アイコンが表示されます。

サムネイル表示

この機能は特定の画像 / ビデオクリップ / オーディオファイルを簡単に検索できるように、LCD モニタにこれらをサムネイルで表示します。

1. カメラのモードを [] (再生モード) にします。
 - 直前に撮影した画像が画面に表示されません。
2. ⏏ ボタンを押します。
 - 同時に 3 個のサムネイルが表示されます。
 - ▲ / ▼ ボタンを使って見たいファイルを選択します。
 - 前または次のページに移動するには、◀ / ▶ ボタンを押します。
3. サムネイル表示を終了するには、SCN/SET か ⬆ ボタンを押します。



メニューオプション

撮影メニュー

このメニューでは、静止画撮影の基本設定を行います。



1. カメラのモードを [] にします。
2. ◀ / ▶ ボタンを押し、**MENU** ボタンで [撮影] / [機能] を選択します。
3. ▲ / ▼ ボタンで設定する項目を選択し、**SCN/SET** ボタンを押してそれぞれのメニューを表示します。
4. ▲ / ▼ ボタンで設定内容を選択し、**SCN/SET** ボタンを押します。
5. **MENU** ボタンを押してメニューを終了します。

サイズ

撮影する画像のサイズを設定します。

- * [10M] 10M (3648 x 2736)
- * [8M] 8M (3264 x 2448)
- * [6M] 6M (2816 x 2112)
- * [4M] 4M (2272 x 1704)
- * [2M] 2M (1600 x 1200)
- * [0.3M] 0.3M (640 x 480)

画質

撮影する画像の画質（圧縮率）を設定します。

- * [] ファイン
- * [] 標準
- * [] エコノミー

色彩

撮影する画像のカラー効果を設定します。

- * 標準 / 鮮明 / セピア / モノクロ

白調整

さまざまな光源の条件に合わせたホワイトバランスを設定し、撮影する画像を人間の目で見たとときの状態に近づけます。

- * [] オート
- * [] 白熱灯
- * [] 蛍光灯 1
- * [] 蛍光灯 2
- * [] 晴れ
- * [] 曇り
- * [] マニュアル



ISO

撮影感度を設定します。感度を上げる（ISO の値を上げる）ほど、より暗い場所での撮影が可能になりますが、画像にノイズが増加します。

- * オート / 80 / 100 / 200 / 400 / 800 / 1000

測光

静止画撮影の測光方式を設定します。

- * [] 中央部重点：画面全体を測光して露光値を算出します。
- * [] スポット：画面中央の一点を測光して露光値を算出します。

シャープ







撮影する画像の鮮明さを設定します。

彩度

撮影する画像の彩度を設定します。

撮影

イメージ撮影時に撮影方式を設定します。

- * [表示なし] 一枚：1度に1つのイメージを撮影します。
- * [] 連続：3つのイメージを連続撮影します。
- * [] AEB: 標準露出、低露出、高露出補正のために、連続した3つのイメージを撮影します。
- * [] 連写：シャッターボタンを押したままにすると連続してフォトを撮影することができます。シャッターボタンを押し続ける限り、メモリがいっぱいになるまでイメージが撮影されます。
- * [] 連写発光：3つのイメージをフラッシュを使って連続撮影します。
- * [] 予備撮影：先に背景を撮影しておき、その前に立ったあなたを誰かに撮影してもらうことができます。
- * [] 2枚撮影：別々のエリアを使って2つのショットを合成します。ショットの中にあなた自身を入れることができます。

日付印刷

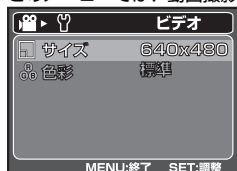
日付を静止画に直接記録することができます。この機能は画像を撮影する前に設定する必要があります。

D. ズーム

撮影時にデジタルズームを使用するかどうかを設定します。

動画メニュー

このメニューでは、動画撮影の基本設定を行います。



1. カメラのモードを [] 動画モードにします。
2. **MENU** ボタンを押します。
3. ▲ / ▼ ボタンで設定する項目を選択し、**SCN/SET** ボタンを押してそれぞれのメニューを表示します。
4. ▲ / ▼ ボタンで設定内容を選択し、**SCN/SET** ボタンを押します。
5. **MENU** ボタンを押してメニューを終了します。

サイズ

撮影する動画のサイズを設定します。

* [VGA] 640 x 480

* [QVGA] 320 x 240

色彩

撮影する画像のカラー効果を設定します。

* 標準 / 鮮明 / セピア / モノクロ

プレイバックメニュー

[**□**] モードでは、再生の設定を行います。



1. カメラのモードを [**□**] (再生モード) にします。
2. **MENU** ボタンを押します。
3. **▲ / ▼** ボタンで設定する項目を選択し、**SCN/SET** ボタンを押してそれぞれのメニューを表示します。
4. **▲ / ▼** ボタンで設定内容を選択し、**SCN/SET** ボタンを押します。
5. **MENU** ボタンを押してメニューを終了します。

赤目補正

この機能は、イメージを撮影した後で赤目を除去するのに便利です。

スライド

静止画を自動的に1枚ずつ再生することができます。

保護

間違って画像を消去することがないように、データを読み取り専用を設定します。

液晶の明るさ

液晶モニターの明るさを選択します。

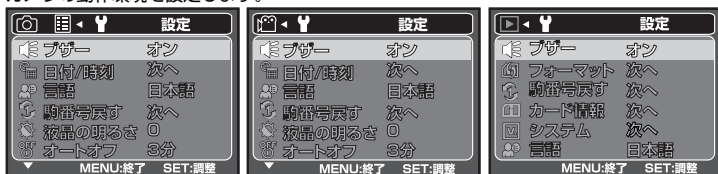
液晶モニターは、**▲** ボタンで明るく、**▼** ボタンで暗くなります。調整範囲は -5 から 5 です。

カードコピー

カメラの内部メモリーから SD / SDHC メモリーカードへファイルをコピーすることができます。この動作は、カメラにメモリーカードが挿入されており、内部メモリーにファイルがある場合にのみ可能です。

設定メニュー

カメラの動作環境を設定します。



1. カメラが [] / [] / [] のどのモードになっていても設定できます。
2. **MENU** ボタンを押します。
3. ▶ ボタンで [設定] メニューを選択します。
4. ▲ / ▼ ボタンで設定する項目を選択し、**SCN/SET** ボタンを押してそれぞれのメニューを表示します。
5. ▲ / ▼ ボタンで設定内容を選択し、**SCN/SET** ボタンを押します。
6. **MENU** ボタンを押してメニューを終了します。

ブザー

カメラのボタンの操作したときの、音を出す、出さないを設定します。

日付 / 時刻

カメラの日付と時間を設定します。

言語

液晶モニターに表示するメニューとメッセージの言語を選択します。

駒番号戻す

新しいフォルダを作成します。その後撮影する画像は新しく作成されたフォルダに番号 0001 から記録されていきます。

液晶の明るさ

詳細は、本書の再生メニューの「LCD 明度」セクションをお読みください。

オートオフ

一定時間の間、操作が行われなかった場合は、カメラの電源が自動的にオフになります。この機能はバッテリーの消費を低減するのに有効です。

光波

このカメラは 50 Hz と 60 Hz の発光周波数に対応しています。蛍光灯の光の下で撮影を行うときは、ご使用の地域に応じた適切な周波数設定を選択してください。この設定は、ホワイト設定を蛍光灯に設定されている場合にのみ有効となります。

設定リセット

すべての基本設定をカメラの出荷状態の設定に戻します。日付と時刻の設定はリセットされません。

フォーマット

内部メモリー（またはメモリーカード）をフォーマットして、保存されている画像やデータをすべて消去します。

カード情報

内部メモリーまたはメモリーカードの空き容量を表示します。

システム

カメラのファームウェアのバージョンを表示します。

システム要件

Windows	Macintosh
<ul style="list-style-type: none">■ Pentium III 800 以上■ Windows 2000/XP/Vista■ 256MB RAM (512 MB を推奨)■ ハードディスクに 150MB の空き領域■ CD-ROM ドライブ■ USB ポート	<ul style="list-style-type: none">■ PowerPC G3/G4/G5■ OS 9.0 以降■ 256MB RAM (512 MB を推奨)■ ハードディスクに 128MB の空き領域■ CD-ROM ドライブ■ USB ポート

カメラを PC カメラとして使用する

このカメラは PC カメラとして使用することができます。ビジネスでのテレビ会議に参加したり、友人やご家族とのテレビ電話を楽しんだりすることが可能となります。PC カメラとして使用する場合、ご使用のパソコンに以下のシステムが必要となります。

- マイク
- サウンドカード
- スピーカーまたはヘッドホン
- ネットワークまたはインターネット接続

PC カメラドライバのインストール

この CD-ROM に格納されている PC カメラドライバは Windows 専用です。Mac プラットフォームでは PC カメラ機能はサポートされていません。

1. 同梱の CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。
2. 画面の指示にしたがってインストールを完了してください。
3. ドライバのインストールが完了したら、コンピュータを再起動します。

仕様

項目	説明
センサー	1/2.33 インチ CCD センサー (10.0 メガピクセル)
解像度	< 静止画 > 3648 x 2736, 3264 x 2448, 2816 x 2112, 2272 x 1704, 1600 x 1200, 640 x 480 < 動画 > 640 x 480 (30 fps), 320 x 240 (30 fps)
液晶モニター	3.0" フールカラー TFT LCD (230K ピクセル)
記録メディア	16MB 内部メモリー (データ保存領域 12MB) SD メモリーカード (最大 2GB) SDHC メモリーカード (4GB) 対応
ファイル形式	DCF, JPEG (EXIF 2.2), DPOF, Motion-JPEG
レンズ	光学 3 倍ズームレンズ 絞り : 2.9 (W) / 5.2 (T) 焦点距離 : 5.7 mm - 17.1 mm (35 mm フィルム換算 : 34 mm ~ 102 mm 相当)
撮影距離	オートフォーカス 約 50 cm ~ ∞ マクロモード時 : 約 10 cm ~ ∞ (W) 約 35 cm ~ ∞ (T)
シャッター速度	2 - 1/1000 秒
ISO	オート / 80 / 100 / 200 / 400 / 800 / 1000
デジタルズーム	4 倍 (撮影モード) 1-4 倍 (0.5 倍ステップ) (プレイバックモード)
フラッシュ有効距離	0.5 m ~ 2.4 m (ワイド時) 0.5 m ~ 2.1 m (テレ時)
インターフェイス	USB 2.0
電源	単 3 形乾電池 2 本
寸法	約 97 x 62 x 21 mm (突起部除く)
質量	約 132 g (乾電池およびメモリーカードを除く)

* デザインや仕様は予告なく変更される場合があります。

撮影モードに対するフラッシュの発光は以下のとおりです。

		[4A] オートフ ラッシュ	[4e] 赤目軽減	[4] 常時発光	[4D] 発光禁止
シーンモード	P プログラム AE	○	○	○	○
	笑顔撮影	X	X	○	○
	手ぶれ補正	○	○	○	○
	人物 (男性)	X	○	X	X
	人物 (女性)	X	○	X	X
	遠景	X	X	X	○
	スポーツ	X	X	X	○
	夜景人物	X	○	X	X
	夜景	X	X	X	○
	ランプ	X	X	X	○
	花火	X	X	X	○
	文字	X	X	X	○
	夕日	X	X	X	○
	朝日	X	X	X	○
	スフラッシュ	○	○	○	○
	流水	X	X	X	○
	スノー	X	X	X	○
ビーチ	X	X	X	○	
ペット	○	○	○	○	
ユーザー設定	○	○	○	○	
撮影モード	一枚	○	○	○	○
	連続	X	X	X	○
	AEB	X	X	X	○
	連写	X	X	X	○
	連写発光	X	X	○	X
	予備撮影	○	○	○	○
	2枚撮影	○	○	○	○
フォーカスモード	オートフォーカス	○	○	○	○
	顔識別技術	○	○	○	○
	マクロ	○	○	○	○
	遠景	○	○	○	○

* この表はあくまで参照用です。撮影モードのさまざまな組み合わせによって変化します。

* ○：発光可能 X：発光しません